

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.126

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「主のはしため」

日本ホーリネス教団 横芝キリスト教会牧師 宇都宮 賢一

「御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。」(Ⅱテモテ4:2)

土曜日の朝、7時からのチバテレビを楽しみにしております。特に番組の中で、皆さんが信仰に導かれ、今日に至った経過が紹介されるのが心に留まります。その方が、あるとき主の愛を知り、それからは、主を心から愛される人生を歩まれるようになったと聞く度に、大きな慰めと喜びを得させられることです。

今回は、私共の教会にも、そのように、主に喜ばれる人が居たという事を御紹介したいと思います。この人は、小学4年生の時に教会学校に通い始め、6年生の時、イエスを自分の救い主として受け入れました。高校1年の時に受洗、その頃から、礼拝の奏楽と教会学校の教師の奉仕に加わりました。そしてやがて、看護師の道に進みました。この仕事について、ある時本人は、「看護師という仕事は、他の職業に比べ、比較的主の教えを行いやすいと思う」と言っておりました。昨年のお葬儀の日、同僚の看護師が400人ほど来られ、そして「この人が居たので自分たちは働き易かった」「彼女と言葉を交わすと、何時も気持ちが安らぎました」「彼女は清い人でした」と篤く語るのを聞かされました。

そして、この姿は、そのまま私共の教会に於ける姉妹であったという事ができます。彼女は、仕事の責任が重くなりましても、奉仕を少なくすることはありませんでした。彼女は、主を心から愛し、礼拝を聖別し、御言葉を求め、主を賛美した人でした。本当に、主に生涯を捧げた人でありました。そして、その信仰は、教会に多くの祝福をもたらしたのでした。教会は、この人によって、自分たちが礼拝の民であり、キリストの体として、互いに愛する事に気付かせられたといえます。

主が彼女を天に挙げられた今、私たちは、互いに、深い悲しみの中で、彼女の信仰に倣い、主を賛美し、身近な人々に主の救いを伝え始めようとしています。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。